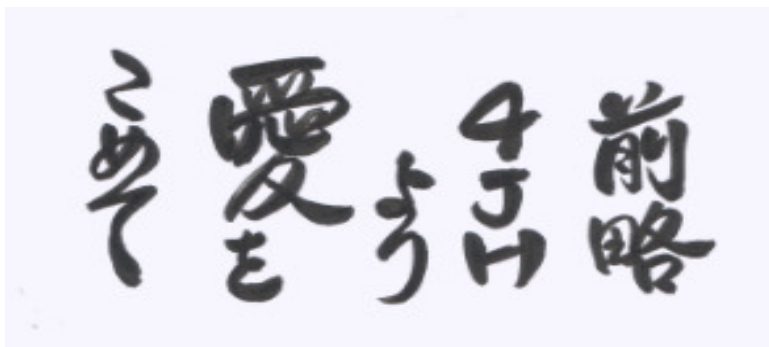




4月号



CONTENTS

- ☆information ~お知らせ~
- ☆コラム 「満街の人、皆聖人」
- ☆労務（ローム）の休日 **new**
- ☆最新人事労務 ~TOPIX~ Part1~3
- ☆お金のはなし 「平成25年度からの年金額」
- ☆ミニ講座 「スピーチの力」第4回
- ☆Book Review 「グスコブドリの伝記」
- ☆「BA4LA」(バシラ) **new**
~4JH「しゃべっちゃいます」NEWS~
- ☆今月のゆうた
- ☆今月のスタッフ

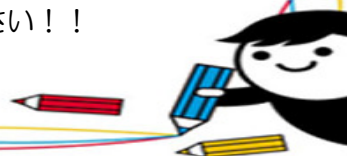
いつもより厳しい寒さだった、冬が過ぎ、いつもよりちょっぴり早く春がやってきました。春と言えば入学式・入社式。大きなランドセルを背負ったピカピカの一年生が街に溢れます。ビジネス街にも、着慣れないスーツを着たフレッシュマンが目立つようになります。

新しい世界に不安を感じつつも、初めて経験する事や夢と期待にワクワクと胸を弾ませている姿は輝いてみえます。いつまでも輝き続けるには心躍る夢や目標が大切ではないかと考えます。新年度を迎えるにあたり、年頭に立てた目標を再確認してみてもいいでしょうか？



Information

- 『BUMPセミナー』開催のお知らせ
4JHでは定期セミナーを開催しております。
顧問先様は参加無料(資料代¥1,000)です。是非ご参加下さい。
次回開催日は5月9日(木)『実践型リーダーシップ入門セミナー』
未来を創造する右腕・幹部を何とかしたい！！という想いで開催します。
開催場所：大阪産業創造館 ※詳細については弊社までお問い合わせください。
- 若者チャレンジ奨励金のご案内
久しぶりに出た「使える助成金」です。35歳以下の若手を採って、
バッチリと研修・OJTを実施します。最大5名まで、最高1400万円。
弊所で研修から助成金申請まで一括サポートします。資料請求ください！！



「満街の人、皆聖人」 日比野 大輔

新人の未来を決める数ヶ月

新入社員がやってくるこの時期。この時期はとても大切な時期だなと思います。新人のこの時期にどんな経験をし、そして、仕事に対して形成される価値観で事後と人生が大きく変わるからです。

「仕事とは辛いものでいかに楽をして働くかが大事だ」と思うか？

「仕事とは何と面白くやりがいのあるものなのか」と思うか？

しかし、前者は覚えも悪く、目を離すと手を抜く。仕事をいかに楽にこなすがその人のテーマになります。

後者は放っておいても成長していきます。

この新人は幸せです。この人はより面白い仕事をするかがテーマになります。

人間は少なくとも45年は働かないといけません。その長い時間が、楽をする対象となるつまらない時間か、それとも自分の人生を充実する楽しい時間となるか。

さて、大事なこの時期、新入社員に何を伝えるか？責任重大です。

話は変わりますが、この4月から久々に若手採用にもってこいの助成金が出ます。

選挙が終われば無くなりそうですが、額も大きく、教育・研修を徹底的にやれそうです。



最新人事労務～TOPIX～ Part1(7ン)

コメント:日比野

●厚生年金基金は最大で1割存続

厚生労働省は、制度の廃止を検討してきた厚生年金基金について、財政が健全な基金については存続を認めることを決定した。ただし、存続できるのは最大でも1割程度の見込み。今年4月に関連法案を国会へ。

コメント：

9割の基金は解散を促進される見込み。60歳以降の年金、退職金が減ることになる。高齢者雇用、活性化へ本腰を入れる必要があります。

●「仕事をしながら出産」の女性が大幅に増加

厚生労働省が5年ごとに実施している「人口動態職業・産業別統計」の結果を発表し、2010年度に働きながら第1子を出産した女性の割合が34.5%（前回比9.3ポイント上昇）となったことがわかった。

コメント：

子ども・幼児の教育を支える仕組みを世の中として考えていく必要があります。これは未来にかかることですからすごく大事な気がします。

労務（ローム）の休日



歴史から学べるもの

先日、歴史の本に興味深い記述がありました。それは「ジャックと豆の木」と「切り裂きジャック」の関係です。

1888年イギリスで発生した猟奇的殺人事件、通称「切り裂きジャック」(jack the ripper)は現在も未解決です。その2年後に「ジャックと豆の木」が収録された民話集が刊行されています。編者のJ・ジェイコブズはイギリス国民ですがユダヤ人、当時は反ユダヤ主義が高揚し「切り裂きジャック=ユダヤ人説」が流布されていました。ジェイコブズは国民と民族の間で、自分は何者かという問いかけを繰り返していたかもしれません。

この話を前提に「ジャックと豆の木」を読み返すと主人公の「ジャック」への視点が変わり、物語には西欧近代への批判の視点が伺えます。

このように歴史を知ることは、視点を変える契機になるのではないのでしょうか。皆様は自社の歴史を共有しているのでしょうか？欧米では自社の歴史教育をしっかりと行うと聞きます。

歴史教育をし、企業ポリシーを共有した後に他と同じでない独自のカラーを考案できると考えているみたいです。歴史を学び、歴史を積み重ねていく、自身の仕事が会社の新たな歴史の1ページになる。そんなことを考えながら、仕事に取り組むと毎日が充実するのではないのでしょうか。

ちなみに、弊所「フォーショウハーフ」の歴史はこんな感じです。

フォーショウハーフとは、四畳半を無理やり英語にしたものです。弊所代表の日比野が開業した当時の部屋が四畳半であったのが由来です。初心を忘れないという想いと、四畳半という膝がふれるくらいの距離で相手と接していくという想い大切にしたいという気持ちが溢れた名前です。

また、京間の四畳半は「方丈」(フォーショウ)と呼ばれ英語との響きにシンパシーが感じられたことも由来と代表は言っていましたが、おそらくこちらは、後付けの理由だと思えます。

鴨長明が『方丈記』を生み出したようにフォーショウハーフからも素敵なワークライフの形がデザインされると信じています。

最新人事労務～TOPIX～ Part2

コメント:日比野

●2018年度から障害者の雇用を義務化へ

厚生労働省は、2018年4月から企業に精神障害者の雇用を義務付ける方針を決定した。4月にも障害者雇用促進法の改正案が国会へ。これにより法定雇用率が上昇の見込み。

コメント：

国の機能・役割が民間へ移行していく流れにあります。会社作りは国作り。経営者に求められるものの幅が広がります。

平成 25 年度からの年金額

お金のなし

杉本忠己

平成25年4月から9月に支給される年金額は、改定が行われず、平成24年度の年金額が据え置かれることになりました。

これは、「平成24年平均の全国消費者物価指数」の対前年比変動率が0.0%になったことによるものです。年平均の全国消費者物価指数は平成21年～23年にかけて3年連続で下落したため、年金支給額も連続して減少していました。平成25年度の年金額は4月以降減少はしませんが、それは9月分までにとどまります。

そもそも現在支給されている年金は、平成12年度から14年度にかけて、物価下落にもかかわらずマイナスの物価スライドを行わず年金額を据え置いたことにより、本来の年金額より2.5%高い水準（特例水準）で支払われています。



この特例水準について、平成25年度から27年度までの3年間で解消する法律が平成24年11月に成立していません。解消のスケジュールは、H25.10 ▲1.0%、H26.4 ▲1.0%、H27.4 ▲0.5%です。

その法律は、平成25年10月から施行されるため、平成25年10月以降（12月支払分以降）の年金額は、4月から9月までの額から1.0%引き下がることとなります。

「平成25年平均の全国消費者物価指数」はプラスに転じるのはほぼ確実にしょうが、平成26年度の年金額は解消スケジュールにより逆にマイナス改定されます。官民挙げて賃金の増加に躍起となっていますが、年金受給者にとってはしばらく冬の時代が続きます。

Book Review

『グスコブドリの伝記』 作：宮沢賢治

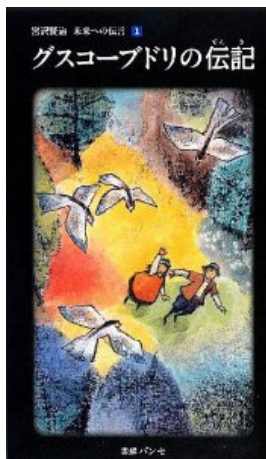
これは、私の尊敬する友人と恩師が、ともに大好きな童話だということで、興味を持って読んだ本です

主人公のグスコブドリは、イーハトーブというところの大きな森の中で、木こりのお父さん、お母さん、妹と一緒に暮らしていました。ところが、ドリが10歳のときに飢饉になり、お父さんとお母さんはドリたちに食べ物を残して、森のなかへ姿を消し、妹は見知らぬ男に連れ去られてしまいます。ひとりぼっちになったドリは、さまざまな困難を受け入れ、翻弄されながらも成長していきます……。

そして、ドリが27歳のとき、寒さによる凶作がやってきます。このままでは、ちょうどあの年のドリりの家族のようになる人がたくさん出るかもしれない。そのとき、イーハトーブの火山局で働いていたドリは……。

家族のことや生きる意味、自分にできることは何だろう、そんな思いで心がいっぱいになる本でした。

(小西)



スピーチの力

小西繁雄

さて、今回もスピーチに関するQ&Aをお送りしたいと思います。
では、今回のクエスチョンです。

Q.

スピーチの途中で言うことを忘れてしまって、頭が真っ白になったことがありました。

それ以来、人前で話をするのが怖いです。頭が真っ白にならない方法ってありますか？



A.

頭が真っ白になるってことは、パソコンのワードに原稿を準備しておいたのに全部消えちゃったみたいな感じでしょうか？

でも、それって、準備したことをそのまま再現できなければ失敗だと思い込んでいるのかもしれないね。

話す順番や内容を考えて準備することは大切ですが、準備した通りに話す必要はありません。

だって、どんな話をするかは、相手は知らないのですから、どんな順番で何を話しても、失敗にはならないからです。

「話すテーマ」を忘れてしまうことはないでしょうから、テーマさえ覚えていれば、そのことについて、自分が大事だと思うことを、自分の経験を交えて、話せばいいだけです。

ただ、「何をどう話せば、相手が注目して聞いてくれるか」について、ある一定のパターンを頭の中に入れておけば、役立つかと思います。

それはどんなパターンかというと、

1. あるテーマに関して、過去の自分を振り返って、一番辛かったこと・一番困ったことや失敗談を話します。
2. それをどうやって克服したかを話します。
3. それを相手（一般の人）がどう使えるかを話します。



そうすると、相手の興味を引いて、相手の役に立つ話ができると思います。

ぜひ、お試しください。





働く女性の日常を「しゃべっちゃう」
ファッションな NEWS
注目のネタ、使い回せるネタ、シーン別ネタ
などなど新鮮で豊富な情報をお届けします。

岸和田のある1日

岸和田祭に参加する為の町内の主な団体として、
子供会→少年団→青年団→若頭→世話人と各年代によ
って所属が決まっています。

どの団体もその中で各々の役割があります。そして
縦と横のつながりが非常に強く、各団体の中で助け合
いながら行事をこなしています。同学年は特に団結が
強く、日頃から「常会」といった飲み会があり、蜜に
コミュニケーションをとっています。

お祭りが近づくと、毎晩「寄りあい」があり、「話所」
といわれる所に集り、お祭りの運営や役割分担につい
て話し合っています。ほとんど毎日が飲み会のような
ものですが・・・

また、8月頃からは、毎晩体力づくりの為に“走り込
み”や“やりまわし”の練習をしたりと大忙しです。
各団体はお祭りだけの為にあるのではなくそれ以外で
も皆で協力しあっています。

主人の父が亡くなった時も、同級生の人たちがすぐ
に来てくれ、寝ずにお線香の番をしてくれたり、町
内の人たちが、お葬式の準備や道路整備などを手伝
ってくれたり本当に大きな支えとなってしてくれて
いました。

私の父も、もう70歳代ですが、今でも月に1度は
町の仲間と飲み会、年に1回は必ず旅行に出かけ親
睦を深めています。

最近の若い人達の中には、青年団に入るのが煩わし
いなどの理由で加入せず、お祭りにも参加しないと
いう人もいます。確かに「人付き合い」は、時
には煩わしく感じる事もあると思います。けれども
父や主人を見ていて町の仲間というのは、非常に頼
りになり心強い存在であり、これからも最も大切に
していくべきものの一つだと思います。



飲み屋で使える・・・かも。

小リビアの泉

4月4日は「あんぱんの日」・「どらやきの日」。あんぱんの日というのは、有名なパン屋の老舗「木村屋」
の創業者が明治天皇にあんぱんを献上したことが由来。また、どらやきの日は端午の節句と桃の節句に
「はさまれた日」ということが由来。2つの共通点は、あんこ。実はあんこにはポリフェノールが含ま
れていて、発がん性物質を抑えることができるといわれます。また血液をサラサラにするアントニア
ンや鉄分も含まれています。お菓子なのに凄い!! 綺麗な桜を見ながらどら焼きを食べてほっこりとす
るのはいかがでしょうか？





これからの日々も彩り溢れるために

卒業式に奏でた思い……



先日、二男の高校の卒業式がありました。

長男の時とはまた違った想いの卒業式となりました。

《長男の時》

やっとここまで来たなと思いつつ、まだ進路が決まっていなかった為、あっさり終わる（涙なし）。

そして、当日一切会えず（写真なし）。

《二男の時》

これで任務完了と感慨深く、また子供たちの先生や親への感謝の言葉に感動する。

長男の時の反省をもとに写真を一緒に撮る（涙あり）。

今年は長男の成人式、二男の高校卒業と私にとって大きな節目となりました。

とにかく忙しく、フル回転だった20年も、家族と周りの方々のおかげで充実した日々だったと思えます。

二男の卒業にあたり、部活での送別会がありました（おっかけ応援ママ参照）。3年間部活漬けの毎日、引退してすっかり呪縛から解きはなたれ、さわやかな送別会でした(*^_^*)。

その時の先生のお話です。……「生徒たちに厳しくしたこと、それは、毎日毎日早朝から夜まで親よりも子供たちと長い時間を過ごしている。親御さんから子供を預かっている責任がある。やさしい顔をしては強くなれない。」

確かにそうでした。家ではごはんを食べてお風呂に入って寝るだけです。zzz。長男もそうでした。学校、塾、家には遅くに帰ってくるだけ。両親より先生方と過ごす時間のほうが長いのです。今後社会に出ても職場の方々との時間が大半となっていきます。出会うの方々により成長させていただくことになります。

家族との時間はあるようで少ない。だからこそ親子として一緒にいることができる時間はできるだけかかってほしいものです。その地盤が必要だと考えます。私にはその時間がたっぷりありましたので先生を信頼して預けることができました。彼らの今までの人生にうるさいくらいかかってきたことは私の貴重な時間であったと誇りに思うこの頃です。

続く……かも。



最新人事労務～TOPIX～ Part2 コメント:日比野

●大学生の就活期間は平均 8.9 カ月

今春卒業予定の大学生を対象に行われた就職活動調査から、学生の平均就活期間が 8.9 カ月だったことがわか

コメント：

この期間を若者により良い仕事観をもつ機会にしていきたいですね。

今月のスタッフ



日比野大輔

最近涙もろくなってきたのは歳のせいかと思いながらも、今年の花粉は酷いねえとうそぶく鼻曇りの春。



杉本忠己

大阪市内を自転車で走りながら、いい季節になったと頬にあたる風に春を感じるが、ペダルの重さを感じるふくらはぎが人生の秋を告げようとしていることは一切無視する方針を決め込む決意の4月。



次男の卒業と入学式。これで長かった子育ても卒業よ、さて、次は私がどこかへ入学するのかしらとウキウキする萌芽の春



シャープなメガネに買い換え、イメージチェンジを図る今日この頃。彼の狙いは何なのかと安倍ノミクスによる株価上昇の真実は、日銀総裁も読みきれていない。

編集後記

春は何かをスタートするのに良い季節と聞きます。皆様は何か新しく取り組もうと思っていることはありますか？

4JHでは新しくキャラクターを製作中です。

その名も『日比たん』！！現在全面リニューアル工事中のホームページにも登場するかもしれません。代表以外からはなかなか好評のキャラです。「もっと改良した方がいい！！」など皆様のご意見をお待ちしています。

よろしくお願ひします。

また、皆様に楽しんで頂けるようなホームページを作成中です。

完成しましたらすぐご報告します！！ご期待ください。



今月のゆうた ゴミ収集車を見送る♪



小西繁雄

不惑の40代最後に4JHへ迷い込み、天命を知るはずの50歳春を迎える。天命を知ってくれないと嘘をついたことになると黄泉の国で孔子がソワソワしているかどうかの答えは四書五経の中にもない。



通い始めた地元のスポーツクラブで、イクメントレーナーにドキッとするかしらと期待するが、お年寄りが多く、彼らの焼けぼっくに火をつけまくっているという噂の真相は不明である。



桜は散り際が美しいと花嵐、花見酒の4月。遠山の金さんも彼女の前で「この桜吹雪散らせるものなら散らしてみやがれ」との決めゼリフを噛まず言えるかどうかは北町奉行所でも調べはついていない。

発刊元：work design office フォージョウハーフ

〒540-0026 大阪市中央区内本町2-4-12-7F

TEL 06-6945-5550 FAX 06-6945-5551

発行人：日比野大輔